

「豊岡市における幼児教育・保育及び放課後児童のあり方計画」の進捗状況等

1 あり方計画の進捗状況

(1) 前期事業（2021年度～2025年度）の状況

○別紙「予定スケジュールと進捗状況」参照

(2) 2023年度事業（当初予算計上分）

ア 蓼川保育園施設整備費補助（2022～2023年度事業の2か年目）

・2024年4月 認定こども園移行

イ 日高放課後児童クラブ便所等改修・実施設計

ウ 新田放課後児童クラブ便所等改修工事

(3) 前期事業の残事業

ア 日高放課後児童クラブ便所等改修工事 … 2024年度実施予定

イ 神美放課後児童クラブ便所等改修工事 … 実施時期調整中

2 今後の計画推進に向けた整理

(1) 就学前教育・保育を取り巻く状況

ア 幼稚園ニーズの更なる低下

- ・幼稚園の園児数について、出石地域では2020年度の人数を概ね維持しているが、豊岡地域の減少が急激に進んでいる。
- ・豊岡地域の2幼稚園については、近々にも一定規模の集団確保が困難になると想定される。

〈園児数の推移〉

(単位：人)

園名	年齢	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2020→2023
豊岡幼稚園	4歳児	17	15	10	3	3	▲81.6%
	5歳児	28	23	24	14	4	
五荘奈左幼稚園	4歳児	27	19	13	5	6	▲74.5%
	5歳児	40	32	24	17	7	
日高幼稚園	4歳児	2	5	2	4	0	▲75.0%
	5歳児	18	3	5	3	2	
出石幼稚園	4歳児	13	12	7	10	7	±0%
	5歳児	26	15	17	16	20	
福住幼稚園	4歳児	2	6	8	6	10	+88.9%
	5歳児	13	3	10	11	7	
寺坂幼稚園	4歳児	3	4	0	0	0	▲100.0%
	5歳児	2	5	4	0	0	
合計	4歳児	64	61	40	28	26	▲53.5%
	5歳児	127	81	84	61	40	

※ 2023年度は見込数（申込数）。

イ 出生数^{※1}の減少

- ・近年の豊岡市の出生数は、右肩下がり減少してきた。2020年度に実施した推計出生数に対して実績値が初年度から下振れし、2022年度では推計を82人下回って年間400人を切る見込みとなっている。
- ・出生数は増減しながら推移するが、今後も推計を下回って推移すると考えられる。

<豊岡市出生数の推移>

(単位：人)

項目 \ 年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2030年度
出生数(実績)	493	507	474	441	※2 389				
出生数(推計)	—	—	501	486	471	453	437	426	385

※1 出生数：「当該年度に出生し、翌年度の4月に住民登録のある子ども」

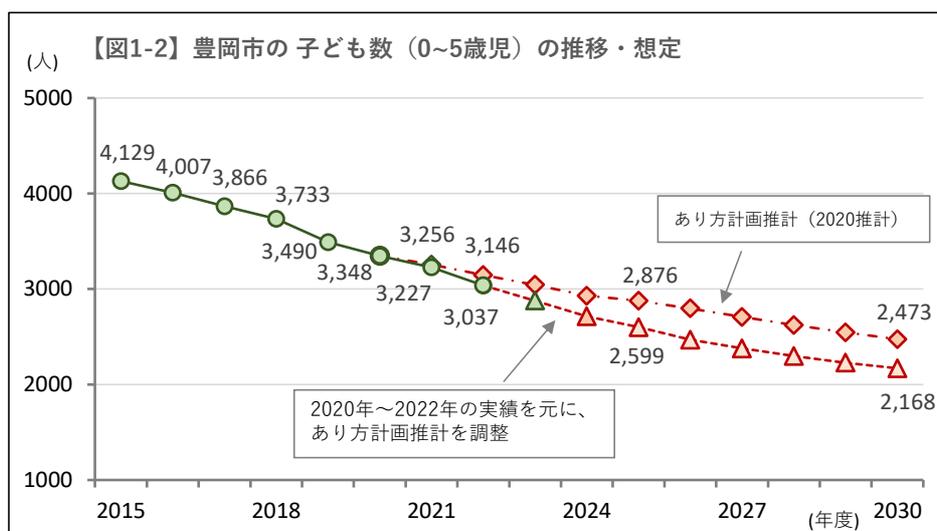
※2 2022年度実績は見込。

(2) あり方計画「推計」の見直し試算

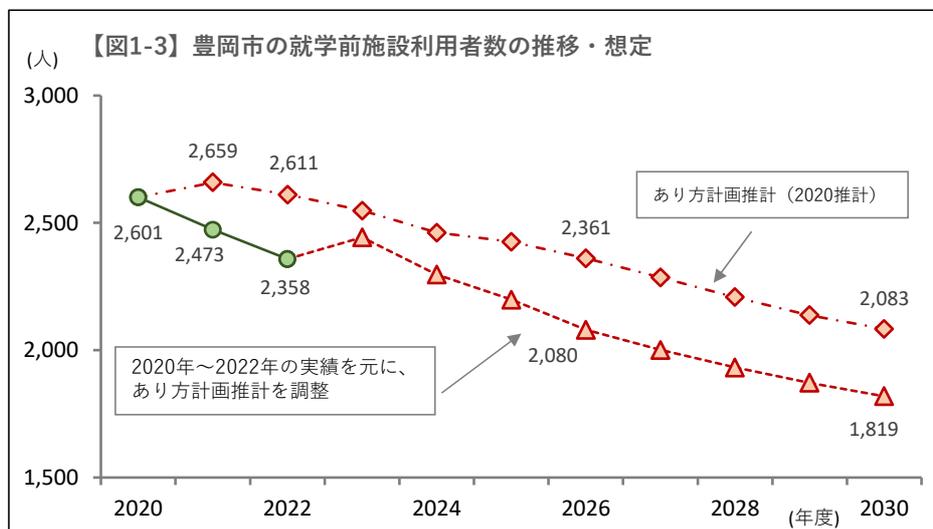
<試算方法>

- ・2017年度から2022年度の住民基本台帳人口に基づき、コーホート変化率法による人口推計を行った。
- ・ただし、0歳児人口については、2020年度～2022年度の3年間の「推計出生数」と「実績出生数」の比率を算出し、2023年度以降の推計出生数に乗算することで、簡易的に試算した。

- ・出生数の下振れを加味して子ども数(0～5歳児)の推計値を再計算すると、2022年度実績値3,037人に対して、2025年度で2,567人(▲660人)、2030年度で2,168人(▲1,059人)となり、より一層少子化が進む結果となった。



- ・子ども数の推計結果に想定利用率を用いて保育ニーズを推計すると、2022 年度の実績値 2,358 人に対して、2025 年度で 2,173 人 (▲185 人)、2030 年度で 1,819 人 (▲539 人) となり、利用率の上昇を加味しても、子ども数の減少の影響が大きく出る結果となった。



(3) 状況の変化を踏まえたあり方計画の考え方

- ・幼稚園ニーズの低下が想定以上に進行しており、ある程度の子ども集団を確保するためには早期の再編・統合が必要な状況にある。
- ・一方で、近年の出生数の減少が継続した場合、あり方計画の推計と比較して将来の子ども数 (0～5 歳児) が大きく減少する見込みである。
- ・なお、出生数の将来推移を正確に見込むことは困難であるため、出生数の増減により、子ども数・保育ニーズ共に大きく変動する可能性がある。



- ・以上の状況をふまえ、現状への対応を第一に考えつつ、地域ごとの状況を勘案しながら、後期事業における再編・統合の時期や内容等について検討する必要がある。